

1994年8月4日
HSK 毎月12回
第三種郵便物承認
13
15
18
20
23
25
28日発行



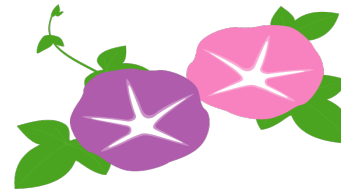
第 69 回定期総会・研修会

令和6年5月23日(木)金沢市教育プラザ富樫にて第68回定期総会が開催されました。元日の能登半島地震以来久しぶりに会員が顔をあわせる機会となり、それぞれの家庭の被害状況や近況など報告しあう姿も見られました。

また、午後からは「防災セミナー」を行い、いしかわ医療的ケア児支援センター『このこの』センター長の中本 富美 氏から「防災支援について」という内容でご講演いただきました。



松田会長より



令和6年能登半島地震から半年余りが経ちました。今も避難生活を強いられている会員ご家族や被災された皆様にはお見舞い申し上げます。また、猛暑の中、復旧作業にご尽力されている皆様には心から感謝を申し上げます。

一瞬の土砂崩れで家族を亡くした友人、県外から移住してきて始めたお店も、自宅も津波で流されてしまった知人。自然災害の恐怖を思い知らされました。でも、彼も彼女も、もう失うものは何も無いと、前を向いて進んでいます。本当に頭が下がります。

先日、東日本大震災で被災した高校生の記事を目にしました。彼は「何もすることがない時に本や筆記用具の支援を受けてとても有難かった。しかし、支援物資の中には汚れた古着もあり、被災者というだけで見苦しい身なりをしなければならないのか、と傷ついた」と。

送る側の気持ちは十分に理解出来ますが、現在はネットで注文すれば新しい衣類でもなんでも被災地に届けることができる時代です。処分に困るようなものは送らないほうがいい。

先日、生活用水が不足している避難所で、ペットボトルの水で手を洗っていいかと市の職員に尋ねると、「マスコミに見られないようにお願いします」と言われたそうです。

被災者は被害者です。周囲に気兼ねする必要はありません。能登の人たちの気質でしょうが、もっともっと声を上げてほしいと感じます。私たちが出来る限りの支援を続けていきたいと思えます。そして、今回何が起きたのか、被害を小さくすることはできたのか、という事実を、この先南海トラフをはじめとする大きな災害が起こりうる恐れのある全国の人たちに伝えて、役立ててもらおうことが今回多くのご支援をいただいた方々への私たちの使命だと思えます。

会員皆様方の尚一層のご協力をお願いします。

石川県肢体不自由児者父母の会連合会・石川県肢体不自由児協会 会長 松田郁夫

防災セミナー

「いしかわ医療的ケア児支援センター『このこの』」センター長の中本 富美 氏から「防災支援について」ご講演いただきました。災害時の支援について、つながりの大切さなど、再確認することができました。本当にありがとうございました。なお、アンケート回答を紹介いたします。

1. 講演「防災支援について」をお聞きになっていかがでしたか

ア とても参考になった(20) イ 参考になった(10) ウ その他(0)

- ・避難訓練の大切さ、「あんしんファイル」の必要性、ネットワークの重要性、石川に居ながらわかっていないことばかりでした。貴重なお話でした。

2. 情報交換の内容についていかがでしたか

ア とても参考になった(14) イ 参考になった(15) ウ その他(0)

3. 今回の能登半島地震で感じられたことについて

① 住家が避難対象となった時は

ア 親戚・家族のところへ(16) イ 避難所での生活を考えている(4) ウ その他(10)

- ・アを一番に考えているが実際は難しいと思う（変化に弱くパニックを起こすため）ので車の中などになるのではないかと。今回の被災者のお声を聞くと、炊き出しに並ぶこともできない、トイレに行くこともできなかつたと聞きました。（親が目を離せない）それを考えると避難所は難しいと思います。
- ・避難所以外での生活をしたいと思いますが、なってみないとわからないところがある。
- ・関わっている医療機関、施設に連絡を取りたい。

② 一次避難所について

ア 町会行事に参加している(10) イ 場所は知っている(25) ウ その他(1)

- ・車でないと行けない。

③ 災害時持出袋（防災セット）などについて

ア 必要なものをまとめている(6) イ 一応置いてある(21) ウ その他(3)

- ・薬等のリスト化はまだなので早めに準備したいと考えています。
- ・子供が食べられそうな非常食のみ常にストックしています。
- ・防災グッズを購入したがきちんとまとめていない。耐震工事の相談はしたが行っていない。時間と共に楽観的になっているのが反省点です。



4. その他

- いしかわ特別支援学校です。1日の3分の1を本校で過ごす児童・生徒の安全を確保するため、訓練を十分に行うことを考えています。講演にもありました「リアルな訓練」については是非参考にさせていただきたいと思います。
- 深いつながりを持っている方を作ること、本当に大切だと思いました。今回の震災では道、橋が通れないところが多く避難を考えると今からしっかり話し合うことが大切、早く個別に計画を立ててほしい。
- 福祉避難所の勉強会をしたい。福祉避難所の情報が欲しい。
- 医療的ケア児の保護者が災害時のバッテリーを求めているのを聞いています。金沢市では補助が出ているが地域によって差があるのはとても不思議です。
- 避難所等で設置してある車いすが足りないと思う。子どもは車いすですが、車椅子をもって避難できなかったらと思うと不安です。
- 一時避難所に行ってはじめて二次避難所を案内してもらえ。⇒一時避難所に連れて行くのも難しい。今回の地震でも一次避難所で「二次避難所はどこですか？」と聞いても担当者がいないとのことで待ってくださいと言われた人が多かったと聞きました。「待つ」ことが出来ない我が子にとってはこれもまたパニックになるんだろうと思います。
- 行政に提出している（町会預かり）要援護者名簿がいざというときに活躍するのが疑問。
- 役所からの SNS 発信をもっと活発に行ってほしい。

会員様のご家族も参加できますよ！



映画招待会のお知らせ

令和6年 8月25日(日)

今年も 金沢兼六ライオンズクラブ様のご厚意により実現！**無料です！**

★…『インサイドヘッド2』…★

こども 子どもの頃から少女ライリーを見守ってきた、ヨロコビやカナシミら、頭の
なか かんじょう 中の感情たち。ある日、高校入学を控えたライリーに、大きな人生の転機が
おとず 訪れる。彼女の頭の中で謎の警報が鳴り響き、困惑するヨロコビたちの前に
あらわ 現れたのは、シンパイ、イイナー、ダリィ、ハズカシという、大人になるた
め あたらしい 新しい感情たちだった！「ライリーにはもう、あなたたちは必要な
い」…シンパイは頭の中の司令部から、ヨロコビたちを追放してしまう。さ
らに、新しい感情たちが次々と暴走し、＜感情の嵐＞の中で自分らしさを失
っていくライリー。
かのじょ 彼女を救うカギは、おどろ 驚くべき世界に隠されていた…。

●場所●—— ユナイテッド・シネマ金沢 (金沢市高柳町1-70-1 内)

●時間●—— 受付……PM 12:30 開演……PM 13:00 予定

★ 1家族5名様までとさせていただきます。

★ 車椅子移動など、ライオンズクラブの方々が支援していただけます。

★ 定員を超えた場合は必ず連絡します。連絡がない場合、入場可能です。



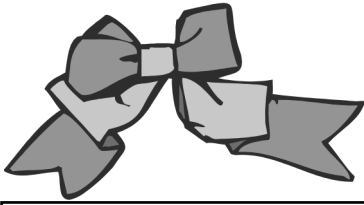
会場内で吸痰をすることは可能です。

映画鑑賞ご希望の方は、別紙に必要事項を記入の上、事務局までFAX送信されるか、お電話でお申込みください。当日受付にて氏名と人数確認をいたします。

申し込み締切は、8月20日(火)とさせていただきます。

● — お申込み先 — ● 石川県肢体不自由児協会
金沢市本多町3-1-10 石川県社会福祉会館内
TEL&FAX (076) 224-6126

★当日欠席の場合、携帯:090-4325-8410 高田までご連絡ください。



F A X (076) 224-6126

石川県肢体不自由児協会事務局 宛

●ご記入をお願いいたします。 ()内はいずれかに○印をご記入ください。

代表者住所 〒 _____

連絡先電話番号 _____

★>>>>>>★ 映画鑑賞希望者名 ★<<<<<<★

① ご氏名 _____ (男・女) _____ 年齢 (_____ 才)

車椅子使用 (有・無) _____ 映画鑑賞時、座席に移動する事が可能ですか? (可能・不可能)

② ご氏名 _____ (男・女) _____ 年齢 (_____ 才)

車椅子使用 (有・無) _____ 映画鑑賞時、座席に移動する事が可能ですか? (可能・不可能)

③ ご氏名 _____ (男・女) _____ 年齢 (_____ 才)

車椅子使用 (有・無) _____ 映画鑑賞時、座席に移動する事が可能ですか? (可能・不可能)

④ ご氏名 _____ (男・女) _____ 年齢 (_____ 才)

車椅子使用 (有・無) _____ 映画鑑賞時、座席に移動する事が可能ですか? (可能・不可能)

⑤ ご氏名 _____ (男・女) _____ 年齢 (_____ 才)

車椅子使用 (有・無) _____ 映画鑑賞時、座席に移動する事が可能ですか? (可能・不可能)

* 車椅子は、各自ご用意ください。 その他、お問合せは協会事務局までお電話ください。

* 成人の方以外、年齢を必ず記入願います。

令和6年度 役員名簿

役職名		氏名	役職名	氏名		
会長		松田 郁夫	白山市父母の会	竹田 優子		
副会長		高松 昌一郎	常任理事	野々市市父母の会	林 弥生	
		嶋 裕史		金沢支部父母の会	高松 昌一郎	
		中田 裕子		内灘町父母の会	船本 礼子	
		張田 令子		津幡町父母の会	宮本 真衣子	
監事		高村 藤貴	理事	かほく市父母の会	森下 京子	
		野 嶋 悟		輪島市父母の会	坂下 喜美恵	
常任理事		高松 裕治	事務局	石川県立明和特別支援学校 PTA 代表	細川 浩幸	
		金子 聡子		石川県立いしかわ特別支援学校 PTA 会長	山上 真澄	
		永井 陽子		石川県立小松瀬領特別支援学校 PTA 会長	金田 聡恵	
		松本 茂美		金沢こども医療福祉センター健睦会会長	重木 奈穂美	
		紺井 好美		事務局		
		小松市父母の会		上田 由美子	事務局長	高田 茂
	能美市父母の会	百津 秀代	事務局員	橋本 直美		

役員任期

・令和5年度総会から令和7年度総会まで

※常任理事氏名の下線は、各地域での変更に伴う新役員

2024年度「東海北陸ブロック大会」に参加して

令和6年6月8日（土）～9日（日）、「グランドメルキュール伊勢志摩リゾート&スパ」において、第59回東海北陸肢体不自由児者父母の会連合会三重大会が開催されました。本会から11名が第1部式典、第2部講演・アトラクション、第3部情報交換会等に参加しました。

金沢市肢体不自由児者父母の会 高松昌一郎

今回我が家は、私と妻、遼太郎の3名で参加しました。第1部式典のあと、第2部講演では(1)「地域の中で安心して暮らすことのできる環境づくり」の題で、特定非営利活動法人なちゅらん施設長 西脇慈徳氏、(2)「障害のある子の「親なきあと」の準備」の題で、元気じるし株式会社代表 石山 純氏、(3)「三重県における障がい者福祉の推進について」の題で、三重県 障がい福祉課課長 池田和也氏の3名の方の話を聞きました。中でも自分は西脇氏の話に興味を持ちました。元々、「医療的ケアの方」向けの事業をされておられ、現在は2階がグループホーム、1階がシェアハウスという四日市の施設を運営され、シェアハウスでは部屋を障害のある方が利用し、そのサポートは居宅介護、移動支援などの福祉サービスを用い、個別の対応をされているとのことでした。夜に行われた情報交換会でも西脇氏にはいろいろとお話を伺うことができました。

その後のアトラクションでは三重高校ダンス部のダンスが披露されました。遼太郎も知っている曲で高校生の皆さんがダンスする姿をみて、声援を送っていました。今回の大会では、遼太郎も一緒に参加し、とても良い学びと癒しの機会にすることができました。ありがとうございました。

これまで参加されたことがない会員の方々にも是非ご参加いただきたいと思ひます。



△▼△▼△▼ お知らせ ▼△▼△▼△

◆◇お楽しみ映画観賞会◆◇

金沢兼六ライオンズクラブ様のご厚意による映画観賞会のご招待がありました。

★★★ 「インサイドヘッド2」 ★★★ (詳細は3, 4ページ)

・日 時・・・令和6年8月25日(日) 会場・受付 12:30～

・場 所・・・ユナイテッド・シネマ金沢(金沢市高柳町1-70-1)



◆◇福祉バザー出展のご案内◆◇

○石川県障害者ふれあいフェスティバル

9月29日(日) 10:00～15:00 石川県産業展示館 4号館

○福祉のつどい金沢2024

10月6日(日) 10:00～15:00 松ヶ枝福祉館、松ヶ枝緑地

《出展内容》愛の絵はがき・一筆箋販売、鉢花等の販売、
HELPカード紹介・ヘルプマークの交付

◆◇会員交流企画！～さわやかレクリエーション～◆◇

会員同士が情報を交換しコミュニケーションを図り、健康の保持増進を目的として毎年行われています。今回は、「読み聞かせと音楽でほっこりタイム」を野々市市・白山市父母の会で企画しております。詳細は、9月上旬にご案内いたします。

・日 時・・・令和6年10月13日(日) 9:30～12:00

・場 所・・・「フォルム ののシテイ」 野々市市稲荷1-58

◆◇東海北陸ブロック地域指導者育成セミナー 参加者募集！◆◇

今年は三重県四日市市で開催、石川県肢連として3名程度の派遣を考えています。

1. 障害福祉サービスの介護給付「訪問活動・日中活動」の地域実態について
2. 補装具等に係る車いすと座位保持装置の選定と支給状況について
3. 災害時個別避難計画の作成と避難先の確保と訓練について
などについて話し合います。

・日 時・・・令和6年11月2日(土) 13:30 ～ 3日(日) 12:00まで

・費用等・・・自己負担はありません。

※事務局へご連絡いただければ資料を送ります。

ご寄付をいただきました 心より感謝申し上げます

さくらんぼすまいる様、USAGI 陶工房様、樋口 日出夫様、高村 藤貴様、
橋本 直美様、匿名

編集後記

7月も終わりに近づき、暑さが本格的になってきましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、津幡町で出身力士である大の里関の幕内初優勝をお祝いするパレードがありました。見に行くことはできませんでしたが、参加された津幡の方が動画を送って下さいました。

大相撲好きの私としては自分もその場に居たような気持ちになれる、とても素敵で嬉しいものでした☆これからも応援したいと思います♪

益々厳しい暑さになるとと思いますが皆様どうぞご自愛ください。

** お問い合わせ・ご連絡 **
お気軽にお電話ください。

編集人：石川県肢体不自由児協会
石川県肢体不自由児・者父母の会連合会
連絡先：〒920-8557(事務局)
金沢市本多町3-1-10
石川県社会福祉会館内
電話・FAX 076-224-6126
Eメール ishikawakenshiren@movie.ocn.ne.jp
発行人：北陸障害者定期刊行物協会
富山市今泉312 定価 50円

H 1
S 9
K 9
4
年
8
月
4
日
毎
月
1
2
回
(
1.
3.
5.
8.
10.
13.
15.
18.
20.
23.
25.
28
日)
発
行